

2020年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社高松コンストラクショングループ

証券コード:1762

2020年2月12日

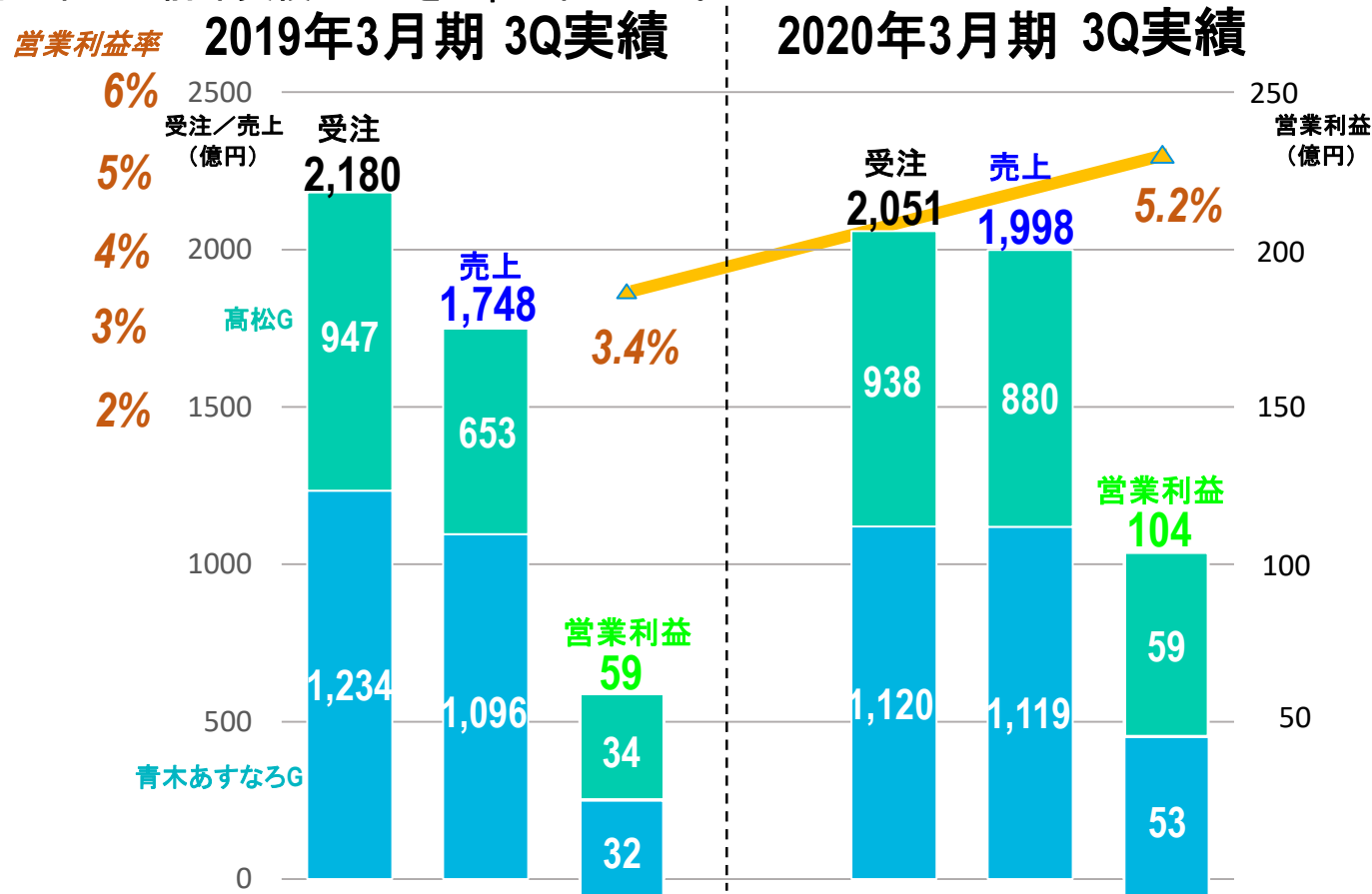
業績(連結)の推移

1. 受注高: 対前期 5.9%減。
2. 売上高: 対前期 +14.3%増。過去最高。
3. 利益: 売上総利益・営業利益・経常利益・親会社株主帰属四半期純利益は、ともに大幅増。営業利益・経常利益は過去最高。
2019年11月11日に青木あすなろ建設を完全子会社化。
当第3四半期より青木あすなろ建設の純利益を100%取り込んだ。
4. 受注繰越高: 手持ち工事は順調に進捗しつつも、受注繰越高は引き続き増加。 単位:億円

項目	2019/3期 3Q	2020/3期 3Q	増減率(%)
受注高	2,180	2,051	△5.9%
売上高	1,748	1,998	+14.3%
売上総利益 (売上総利益率)	224 (12.9%)	289 (14.5%)	+28.8%
営業利益 (営業利益率)	59 (3.4%)	104 (5.2%)	+75.6%
経常利益 (経常利益率)	59 (3.4%)	101 (5.1%)	+69.8%
親会社株主帰属四半期純利益 (四半期純利益率)	32 (1.8%)	57 (2.9%)	+77.7%
受注繰越高	3,188	3,365	+5.5%

グループ別 受注高・売上高・営業利益の推移（連結）

1. 受注高： 対前期5.9%減。対前期 高松G△8億円(△0.9%)、青木あすなるG△114億円(△9.2%)。
2. 売上高： 過去最高の第3四半期。対前期+14.3%。
対前期 高松G+227億円(+34.7%)、青木あすなるG+22億円(+2.1%)。
3. 営業利益： 対前期+75.6%と大幅UP。対前期 高松G+25億円(+75.9%)、青木あすなるG+20億円(+62.0%)。
4. 営業利益率： 前年実績の3.4%を1.8pt上回る5.2%。



単位：億円。 管理部門費・連結調整等があり、営業利益のグループごとの合算値は全社合計と一致しない。

グループ別 受注高・売上高・営業利益 (連結)

1. 受注高: 高松Gは△8億円。テクノ(大阪・東京)エステート(大阪・東京)堅調も、高松単体の△101が響く。
青木あすなるGは△114億円。青木あすなる単体△86、みらい△15、東興ジオテック△9。
2. 売上高: 高松Gは+227億円。高松単体+157と大きく貢献。
青木あすなるGは+22億円。青木あすなる単体+62、みらい△37。
3. 営業利益: 高松Gは+25億円。高松単体+20。
青木あすなるGは+20億円。青木あすなる単体+16。

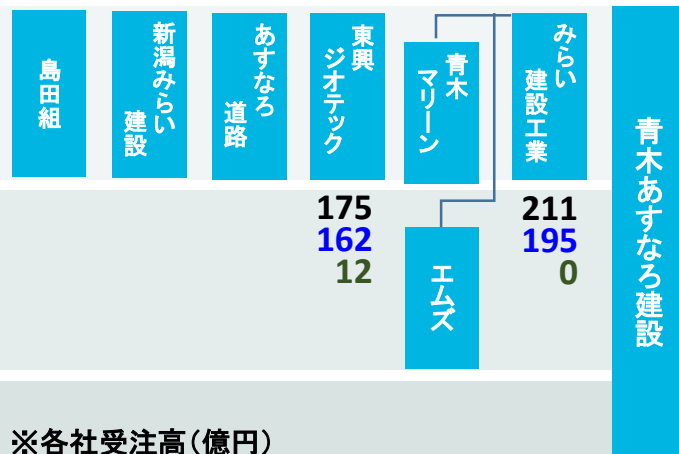
高松建設グループ

青木あすなる建設グループ

土木

建築

不動産



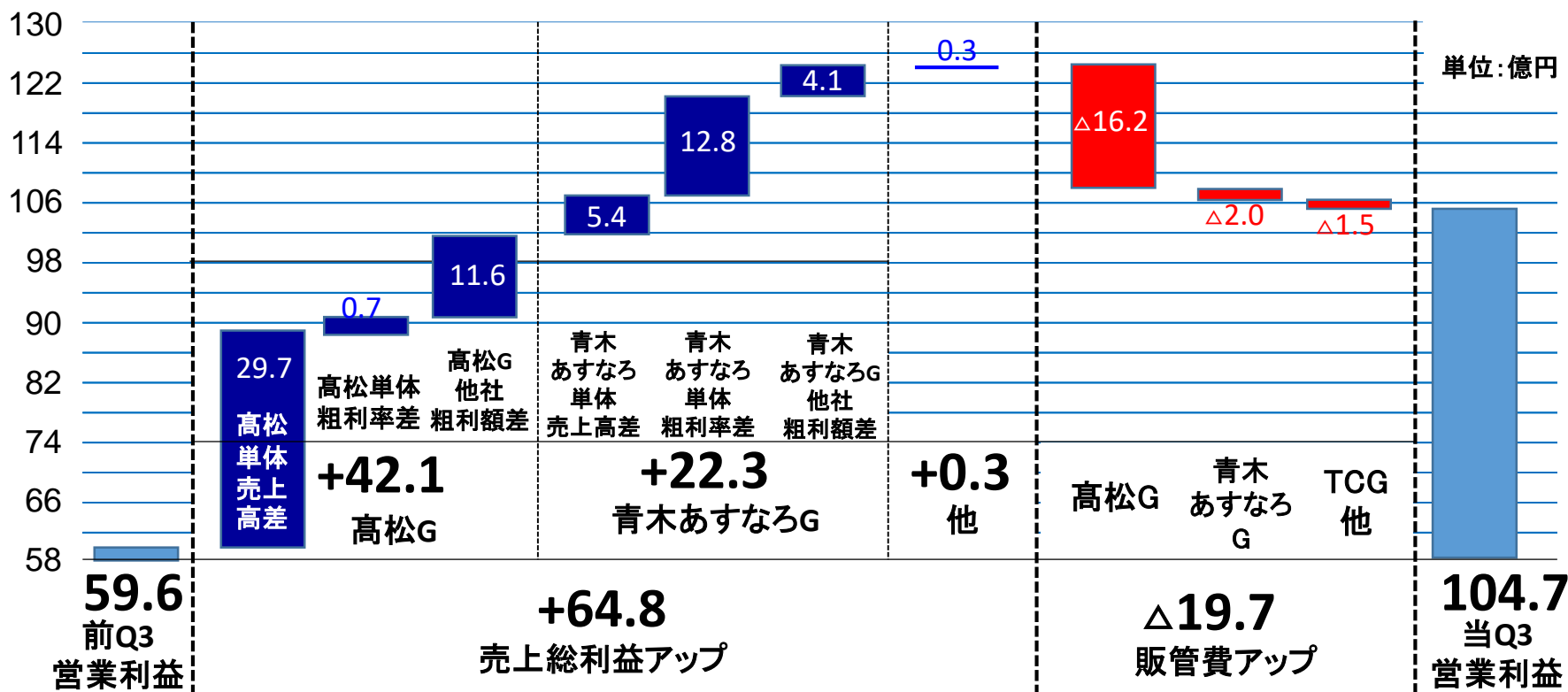
※各社受注高(億円)
 ※各社売上高(億円)
 ※各社営業利益(億円)

受注高	938	△0.9%	1,120	△9.2%
20/3期3Q	(947)		(1,234)	
(19/3期3Q)				
売上高	880	+34.7%	1,119	+2.1%
20/3期3Q	(653)		(1,096)	
(19/3期3Q)				
営業利益	59	+75.9%	53	+62.0%
20/3期3Q	(34)		(32)	
(19/3期3Q)				

単位:億円。 管理部門費等があるため、営業利益のセグメントごとの合算値は全社合計と一致しない。
 ©2020 TAKAMATSU CONSTRUCTION GROUP CO., LTD.

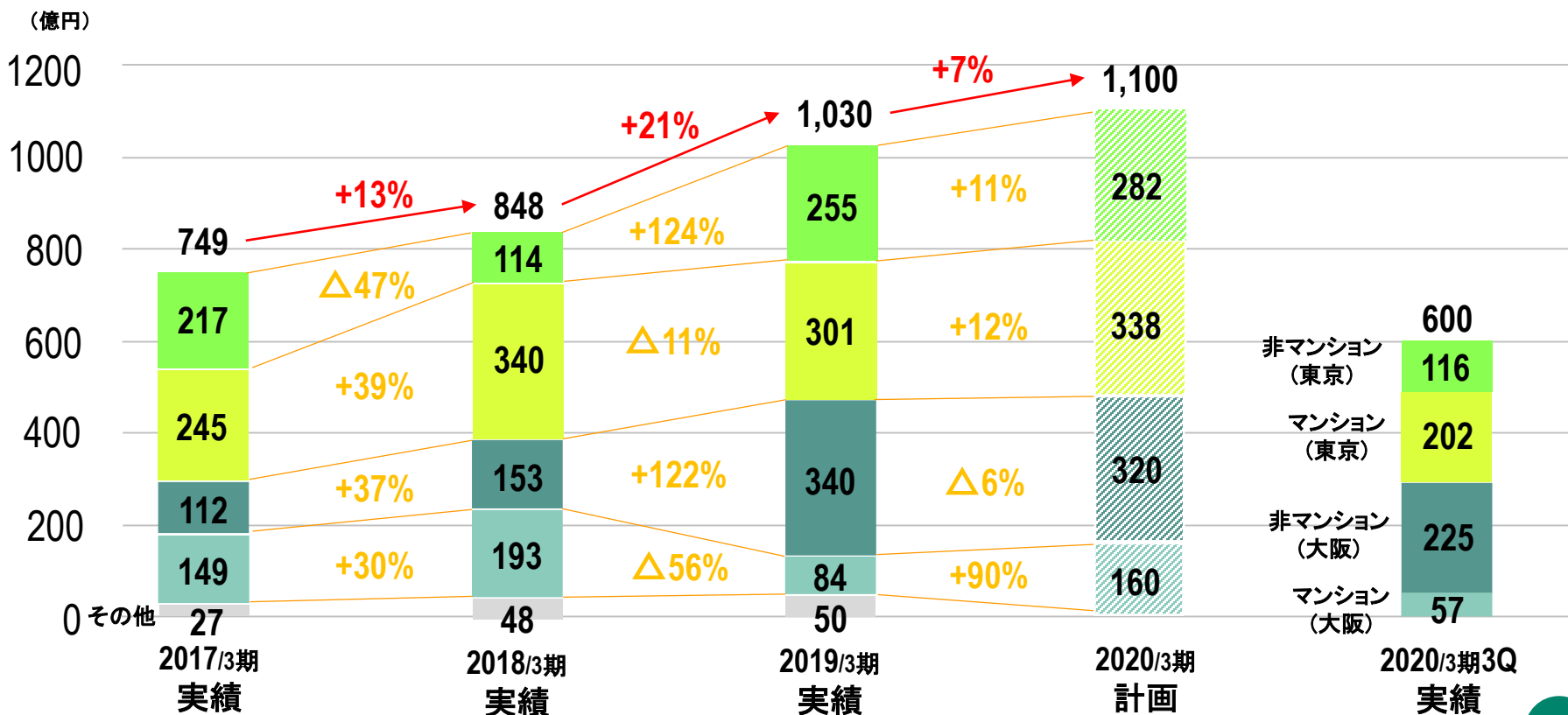
営業利益(連結)の対前年差異説明

1. 営業利益は前期の59.6億円から104.7億円に45.0億円増加。
2. 売上高が14.3%(249億円)伸長したことに伴い、売上総利益が64.8億円増加したことが第一の理由。
3. 高松Gの売上総利益は42.1億円増。高松単体は主に売上高差により増加。新グループ会社のタツミプランニングの売上総利益は4.3億円。
4. 青木あすなるGの売上総利益も22.3億円増。青木あすなる単体が18.2億円増、粗利率差による好転が大きい。
5. 販管費は全体で19.7億円の増。
 - 高松Gが16.2億円の増、うち高松単体が9.6億円の増、うち人件費増が6.8億円。新規にグループ入りしたタツミプランニング・タカマツハウスの販管費は5.0億円。
 - 青木あすなるGの2.0億円の増のうち、青木あすなる単体が1.4億円の増。



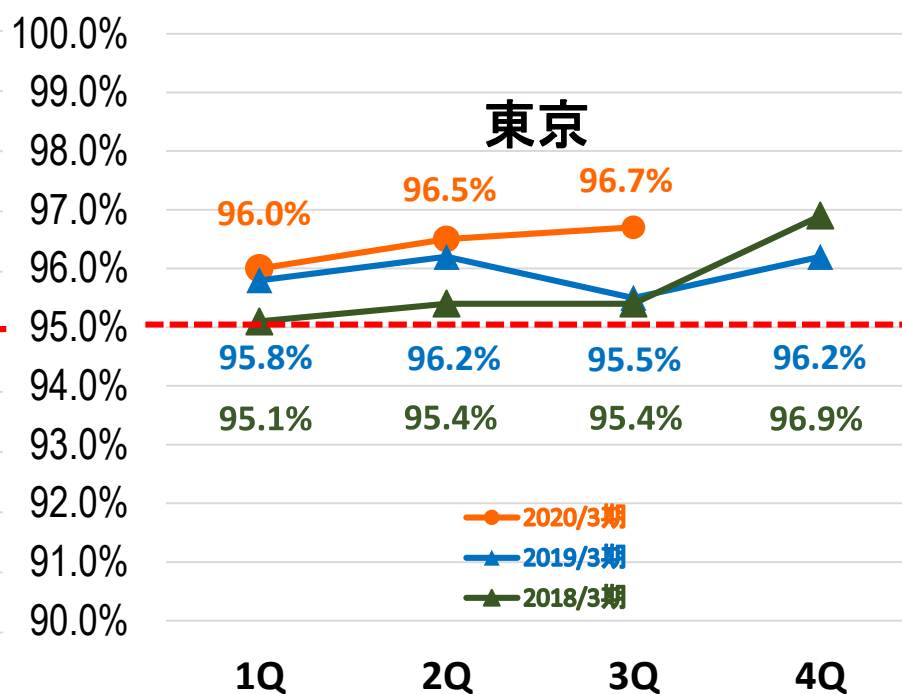
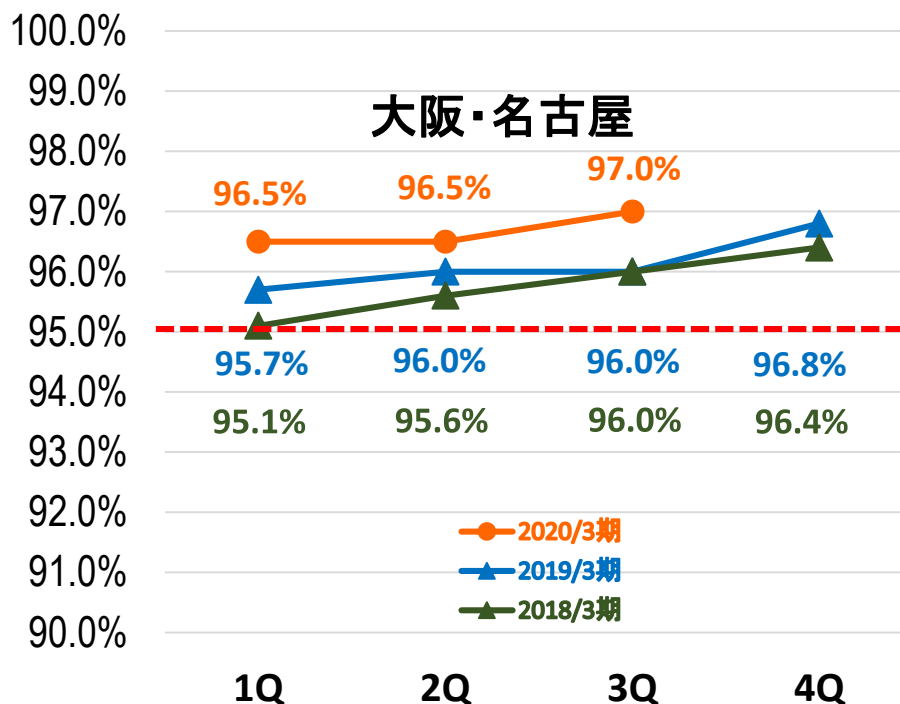
高松建設の拠点別・物件種類別 受注推移

- 3Qまでの累計受注は、年度計画1,100億円に対し、600億円と進捗は苦戦。
 - 受注計上審査基準を厳格化し、着工時期が不確実な案件を受注計上していないことも一因。
 - さらに当期売上は、前期からの潤沢な繰越工事を順調に進捗中。
 - しかし繰越受注残は1,439億円と、2018/12末の1,337億円や2019/3末の1,433億円を上回る水準を維持。
- 関東エリアの受注実績は318億円と、通年計画に対し51.3%と苦戦。
- 関西エリアの受注実績は282億円と、通年計画に対して58.8%と苦戦。さらに、計画以上に非マンション物件の比重が大きくなっているため、非マンション物件への対応力(提案力・設計能力・工事能力)強化を推進中。
- 第4四半期の受注増に期待し、1,100億円の受注獲得を目指す。



高松エステートにおける高松建設施工物件の入居率

1. 東京・大阪ともに、入居率は20/3期3Qも95%以上を維持。
2. 東名阪・都心部の賃貸マーケットは底堅い動きが継続していると考える。
3. 東名阪・都心部でも、将来的には空き家が増加するとの見方もあるが、高松建設が注力している主要駅周辺に関しては、足元の需要は堅調。



定義 「大阪・名古屋」=大阪府、京都府、兵庫県、名古屋市

「東京」=東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県

「入居率」=各四半期末時点の高松エステート(大阪、東京)が管理している高松建設施工物件の入居戸数

÷各四半期末時点の高松エステート(大阪、東京)が管理している高松建設施工物件の総戸数

主要事業会社別 業績

	2020/3期 Q3 (億円)										増減率 (%) (対前期)									
	高松建設	その他高松G	高松G	青木あすなろ	みらい建設工業	東興ジオテック	その他青木あすなろG	青木あすなろG	その他	TCG	高松建設	その他高松G	高松G	青木あすなろ	みらい建設工業	東興ジオテック	その他青木あすなろG	青木あすなろG	その他	TCG
受注高	600	338	938	652	211	175	80	1,120	△7	2,051	△14.5%	+38.2%	△0.9%	△11.8%	△6.9%	△5.1%	△2.5%	△9.2%	-	△5.9%
うち土木	0	-	0	319	211	175	60	767	△0	767	-	-	-	△12.8%	△6.9%	△5.1%	△7.7%	△9.1%	-	△9.1%
うち建築	590	190	781	321	-	-	19	341	△12	1,110	△12.9%	+73.2%	△0.8%	△11.7%	-	-	+17.7%	△10.4%	-	△4.9%
うち不動産	9	147	156	11	0	0	△0	11	4	173	△61.3%	+9.5%	△1.2%	+25.4%	△49.9%	△5.1%	-	+25.2%	+1,299.5%	+2.8%
売上高	594	285	880	691	195	162	70	1,119	△1	1,998	+36.0%	+32.2%	+34.7%	+9.9%	△16.3%	+0.3%	△3.2%	+2.1%	-	+14.3%
うち土木	3	-	3	341	195	162	53	751	△0	755	△44.5%	-	△44.5%	+0.7%	△16.3%	+0.3%	△4.4%	△4.7%	-	△5.0%
うち建築	581	138	720	338	-	-	17	355	△5	1,070	+42.9%	+69.6%	+47.4%	+20.4%	-	-	+1.9%	+19.4%	-	+36.3%
うち不動産	9	147	156	11	0	0	0	11	4	173	△61.3%	+9.5%	△1.2%	+25.4%	△49.9%	△5.1%	-	+24.4%	+17,398.9%	+2.8%
売上総利益	113	49	162	73	14	24	13	126	1	289	+36.9%	+30.9%	+35.0%	+33.2%	△8.4%	+8.8%	+34.0%	+21.5%	+39.8%	+28.8%
うち土木	0	-	0	46	14	24	11	97	0	98	+278.3%	-	+278.3%	+53.2%	△8.1%	+8.9%	+43.8%	+26.4%	+1,096.9%	+27.1%
うち建築	111	27	139	25	-	-	2	28	△0	166	+38.0%	+73.4%	+43.8%	+7.0%	-	-	+1.1%	+6.4%	-	+35.5%
うち不動産	0	21	22	1	△0	0	△0	0	1	24	△55.8%	+0.0%	△3.5%	+58.1%	△992.5%	△5.5%	-	+66.7%	+80.9%	+1.1%
(売上総利益率)	(19.0%)	(17.2%)	(18.4%)	(10.6%)	(7.5%)	(15.3%)	(19.4%)	(11.3%)	-	(14.5%)	(+0.1%)	(△0.2%)	(+0.0%)	(+1.9%)	(+0.6%)	(+1.2%)	(+5.4%)	(+1.8%)	-	(+1.6%)
(うち土木)	(23.4%)	-	(23.4%)	(13.7%)	(7.5%)	(15.3%)	(21.1%)	(12.9%)	-	(13.0%)	(+20.0%)	-	(+20.0%)	(+4.7%)	(+0.7%)	(+1.2%)	(+7.1%)	(+3.2%)	-	(+3.3%)
(うち建築)	(19.2%)	(19.8%)	(19.3%)	(7.5%)	-	-	(15.2%)	(7.9%)	-	(15.6%)	(△0.7%)	(+0.4%)	(△0.5%)	(△0.9%)	-	-	(△0.1%)	(△1.0%)	-	(△0.1%)
(うち不動産)	(7.1%)	(14.8%)	(14.3%)	(9.9%)	(△124.1%)	(90.8%)	(△945.3%)	(7.7%)	(37.3%)	(14.4%)	(+0.9%)	(△1.4%)	(△0.3%)	(+2.0%)	(△131.1%)	(△0.4%)	(△19.0%)	(+2.0%)	(△3,566.4%)	(△0.3%)
営業利益	41	18	59	32	0	12	7	53	△8	104	+101.5%	+37.1%	+75.9%	+108.2%	△68.4%	+14.8%	+100.1%	+62.0%	-	+75.6%
(営業利益率)	(7.0%)	(6.5%)	(6.8%)	(4.7%)	(0.4%)	(8.0%)	(10.2%)	(4.7%)	-	(5.2%)	(+2.3%)	(+0.2%)	(+1.6%)	(+2.2%)	(△0.7%)	(+1.0%)	(+5.2%)	(+1.8%)	-	(+1.8%)
経常利益	48	11	60	44	0	12	△5	52	△11	101	+86.4%	+49.9%	+77.8%	+41.1%	△63.7%	+15.8%	-	+62.1%	-	+69.8%
(経常利益率)	(8.2%)	(4.2%)	(6.9%)	(6.4%)	(0.5%)	(8.0%)	(△7.2%)	(4.7%)	-	(5.1%)	(+2.2%)	(+0.5%)	(+1.7%)	(+1.4%)	(△0.6%)	(+1.1%)	(+9.7%)	(+1.8%)	-	(+1.7%)
株主帰属四半期純利益	35	4	39	30	0	8	△6	31	△14	57	+88.4%	+48.9%	+82.8%	+20.4%	△98.9%	+13.7%	-	+57.6%	-	+77.7%
(純利益率)	(5.9%)	(1.6%)	(4.5%)	(4.4%)	(0.0%)	(5.0%)	(△9.9%)	(2.8%)	-	(2.9%)	(+1.6%)	(+0.2%)	(+1.2%)	(+0.4%)	(△0.7%)	(+0.6%)	(+9.5%)	(+1.0%)	-	(+1.0%)